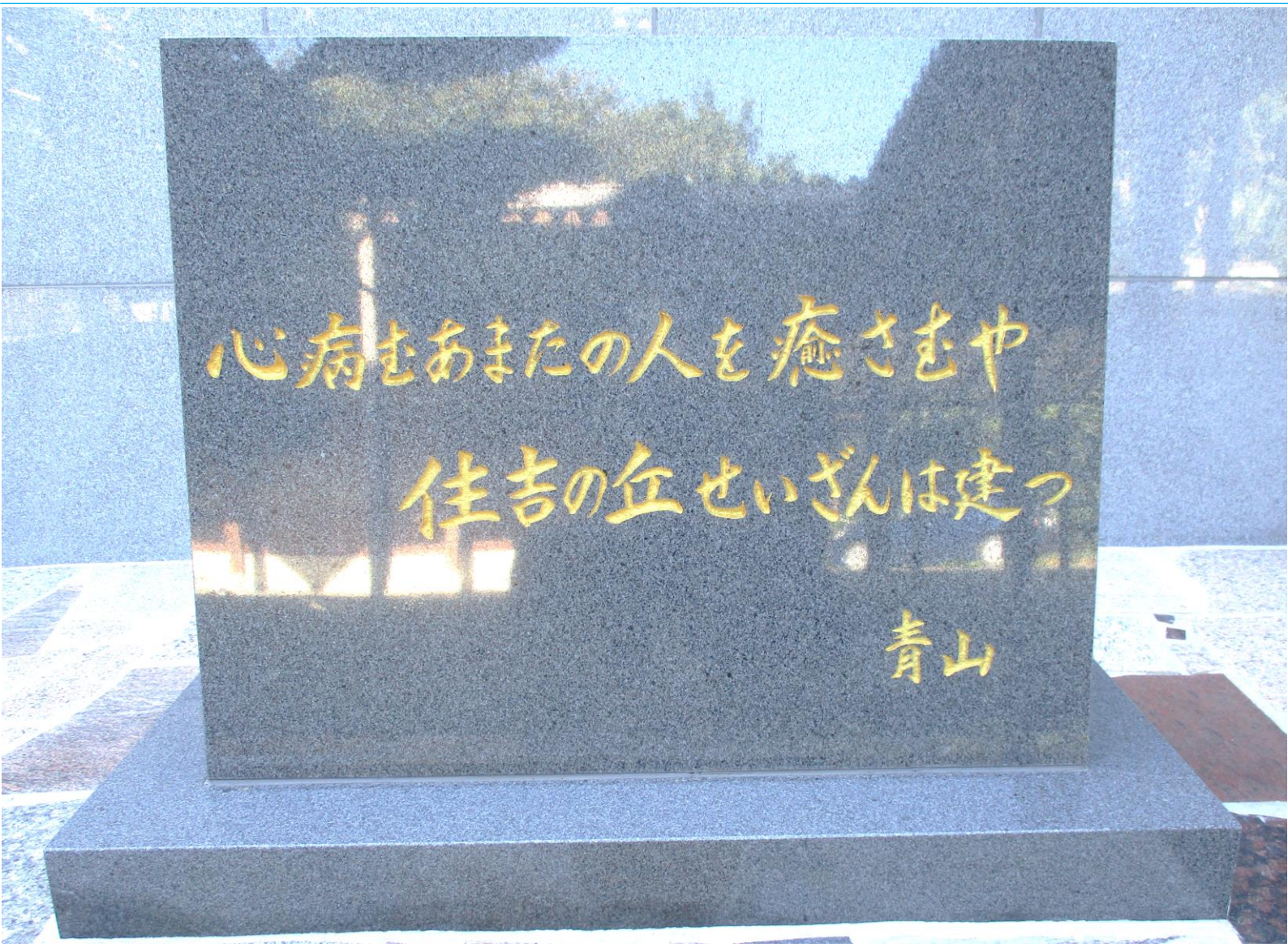
医療法人純青会

せいざん病院広報誌

2023年 6月 30日 第21号



「せいざん記念碑」

せいざん病院移転１０年を記念し、令和５年４月に当院敷地内に建てられた記念碑です。

CONTENTS

０２ ・・・・・・・・・・「診療支援部」新スタート／書籍の執筆について
０３ ・・・・・・・・・・ 認知症疾患医療センターだより～認知症カフェ開催について～
０４ ・・・・・・・・・・ 栄養課だより～災害時の備蓄食材について考えよう～
０５ ・・・・・・・・・・ デイケアがじゅまるニュース
０６ ・・・・・・・・・・ 作業療法だより～イベントが開催されました～
０７ ・・・・・・・・・・ 理事長短歌集／新入職員紹介／当院でのコロナ対策について／職員募集

『診療支援部』新スタート

7月になり長雨で気持ちも滅入りがちな日々ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

令和1年から作業療法室 室長を務めて4年間が経過してまいりましたが、令和5年4月1日より診療支援部 副部長を兼任することになりました。診療支援部とは作業療法室、地域連携室、デイケアの3部署からなる組織になります。

大変な重責に身の引き締まる思いではありますが、作業療法室の作業療法士や助手の皆さん、地域連携室に所属する精神保健福祉士やデイケアに所属する作業療法士、看護師、助手の皆さんにご協力をいただきながら、診療支援部部長である木原さんとともに部署間の連携がとれるよう精一杯役割を担っていこうと思っております。

【診療支援部 副部長 田中】

『精神科リハビリテーション評価法ハンドブック』について

令和3年に、他県の精神科病院でご活躍されている作業療法士とのつながりにより、中外医学社から依頼を受け、病院や施設など医療に関わる方々向けの書籍の執筆に関わらせていただいていました。そして、令和5年4月、書籍『精神科リハビリテーション 評価法ハンドブック』が完成し、発売が開始されました。

私達は「格闘技」について執筆をさせていただいております。経験のない格闘技について勉強するために地域で活動されている団体様に体験のご協力をいただき、完成させることができました。なかなか経験のできないことに挑戦する機会をいただき、関係者の皆様に感謝したいと思います。

リハビリテーションとタイトルに記載はされておりますが、リハビリテーションに従事しない方々にも学びやすい内容でわかりやすく解説してある書籍だと思います。興味のある方、ぜひ手にとって見ていただけたら幸いです。

【作業療法士 田中・後藤】

認知症疾患医療センターだより

～認知症カフェ～ 開催中

新型コロナウイルス感染症予防のために休止中でしたが、令和５年１月より月１回**認知症カフェ**を開催しています。

認知症の方やご家族が日頃の思いを語り、楽しく過ごし、気持ちよくすっきりして帰っていただくことを目標に、みんなで歌い、語り、ワイワイ、ペチャクチャ…笑い声があふれています。

認知症の方や介護されているご家族のみなさま、日々の介護の不安や悩みを語り合いませんか？

ウクレレにあわせて(^^♪(^^♪

介護予防体操や口腔体操で楽しく元気づくり

認知症カフェは・・

認知症の方とご家族や地域住民、専門職など誰もが集える場所です。一度のぞいてみてください。

💛毎月第４木曜日

13：50～15：30（受付13：30）

💛ものわすれ相談室

（旧池田医院跡、グループホーム「一歩」敷地内）

※毎週木曜日は（13：30～15：30）相談会実施

認知症疾患医療センター
TEL　28-3771

栄養課だより

災害時の備蓄食材について考えよう

いつ起きるか分からない災害に備えて、非常食を備蓄しておくことは大変重要です。非常食にも様々な種類のものがあり、自分や家族に適したものを選んで備蓄しておく必要があります。どのような非常食があるのか、業者にサンプルをいただき、実際に試食してみました。

加水して食べるタイプの味付きご飯と、開封後そのまま食べれるタイプのご飯入りカレー。
味はどちらも好評でしたが、水分の多いカレーのほうが食べやすく人気でした。

開封後そのまま食べられるポークステーキとハンバーグ。災害時に不足しがちな蛋白質が美味しく補給できます。
クッキーは5年保存可能で子供にも喜ばれます。

嚥下の悪い高齢者や幼児向けに、ムース食やペースト食もあります。

5年や7年間保存できる水があります。1回購入してしまえば買い忘れも防げるので非常時にとても役に立ちます。普通の水と味も変わりなく飲みやすかったです。

3日間の備蓄食の準備例

・飲料水　1人1日3リットル×3日分で9リットル。
・備蓄食　災害直後は電気ガスが使えないことを想定して、そのまま食べられる備蓄食を1日3食×3日分で合計9食。普段食べなれたパンやお菓子を常備しておき、食べたら買い足すといった方法で備蓄を確保する方法もあります(ローリングストック)。

どうして水は1日3リットル必要なの？

尿や便などの排泄行為、呼吸や汗などでおよそ2,5リットルの水分が体から失われるといわれています。これに環境の変化や運動などを見込んで、備蓄水は1日3リットルとされています。

災害時に大切な「水」と「食糧」。備蓄しておく量は最低3日分ですが、望ましいのは1週間分程度とされています。必要なものはそろっているのか、しっかりチェックして備えておきましょう。

デイケア がじゅまる ニュース

春のプラッセだいわ 作品展示

『プラッセだいわ作品展示』を4月12日～4月26日の日程で行いました。『春』をテーマにした色彩やかな絵画や文芸教室での俳句、写真部の作品などを展示し、沢山の方に見て頂き、数多くの心温まるメッセージを頂きました。今後も利用者様、スタッフ共に楽しみながら活動や作品作りに取り組んで参りたいと思います。

～展示を終えて1枚～

～制作風景～

写真部作品紹介コーナー

月に1回行われる写真部の活動で撮ったものをみんなで鑑賞して、お気に入りを選別し、題名をつけて仕上げました。

～風薫る5月～

せいざん記念碑と共に咲くラン

青葉の季節

エンペラーカズ

2023.05.08

あさがおのひる

あさがおのねこ

幸せの男

初夏の花々

生き生きとしている初夏の花々が印象的でした。

かつこ

桜ねこ、幸せひろがれ～

なる

新しいスタッフの紹介

約1年半前に、岡山県から種子島へ移住してきました。人生で初めての病院勤務が事務職として始まり、1年の時を得て、デイケアへ異動となりました。毎朝メンバーさんとの挨拶を心がけ、一緒に活動に参加することで、自身の成長にも繋がっています。
ご迷惑をおかけする事が多々あるかと思いますが、ひとつひとつ物事を受け止めて、自分の頭で考え相談・確認をしながら日々過ごせたらと思います。
これからも、どうぞよろしくお願いします。

デイケア補助　成石　歩

～作業療法だより～
イベントが開催されました

【グラウンドゴルフ・お茶会】
　１病棟ではグラウンドゴルフ大会とお茶会を開催いたしました。天候に恵まれ、経験者も初心者の方もホールを目指して競い合いました♪　１人目の１ホール目でホールインワンには皆、驚きました（笑）

【ボッチャ大会】
５月２５日、開放病棟ではボッチャ大会を開催しました。今回で３回目となり、ルールやコツもだいぶ覚えてきたので、白熱した展開となりました。最後まで全員が前のめりに食い入るように ボールの行方を追っていました。

チーズリゾット　閉鎖の調理活動で作りました。感染対策により、少人数で距離を開けて作業をしています。「初めて食べる味だ」「美味しい」「もうないの」と好評でした。

①

②

③

④

⑤

⑥

① ベーコン・玉ねぎを細く切る。

② フライパンにバターをしいて、①を炒める。

③ ②にご飯・水・コンソメを加えて、
　水分が無くなるまで、 炒め煮をする。

④ 牛乳とチーズを加えて、混ぜ合わせる。

⑤ 粉チーズをふって完成!!!
（塩コショウはお好みで）

＜材料＞（2人分）
・ご飯　・粉チーズ（大さじ2）
・玉ねぎ（1/2）・とろけるチーズ（1枚）
・ベーコン（1～2枚）・バター（10ｇ程度）
・コンソメ（大さじ1～1.5）
・牛乳（1/2カップ）

理事長短歌集

母の日に

一、垂乳根の母は雨靴はいたまま
竈に焼べる薪抱きて

一、腰を曲げぼろ衣まとい豚の餌
バケツに入れて荷負い来たれり

一、学資をば頼母子講でやりくりし
下宿の我に送り給いし母

一、いつまでも忘れる勿れ母の恩
やさしき笑顔やさしき言葉

一、母は今かの国にありこの我を
見つめていしか励ましてしか

令和五年　五月　　田上　容正
（田上　青山）

当院でのコロナ対策について

日頃より新型コロナウイルス感染対策に対する当院の取り組みへ、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

コロナ禍４年目に入る今年５月８日に新型コロナウイルス感染症は感染症分類が５類に変更されました。これに伴い、当院では面会・外出・外泊の制限が解除されましたが、６月中旬からの新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を受けて、現在再び制限（面会はリモートのみ・外出、外泊の制限）を設け、感染対策を強化しています。詳しくはホームページ又は当院までお気軽にお問い合わせ下さい。

ご不便をおかけしますが、今後ともご協力よろしくお願い致します。

院内感染防止対策委員会

令和５年度 新入職員紹介

村山 慶祐 看護師
（2病棟）

鹿児島出身、宮城県から来ました。入職から１ヶ月が経ちました。精神科は初ですが、病棟の先輩方に助けていただきながら楽しく働けています。これからも宜しくお願いします。

佐々木 七海 看護師
（2病棟）

6月より入職しました。初めての精神科勤務なので慣れないことも多々ありますが、日々皆さんの優しさに助けられています。精一杯頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

～職員を募集しています～

看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士・看護補助スタッフ

私たちと楽しく働きませんか？御一報お待ちしております。

TEL 0997-28-3331　事務室（内線303 上妻まで）

Email: info@seizan-hospital.jp

『リモート面会』のご案内

新型コロナウイルス感染症対策の一環として導入されたこの「リモート面会」ですが、普段は島外から遠方で患者様と会えない、島内であっても中々患者様と会えないご家族にご利用いただいております。

これからも患者様とご家族、関係者様がより良いご関係を構築出来るように運営して参りますので、詳細はホームページをご覧ください。

また、リモート面会のお問い合わせにつきましては、お気軽にお電話又はメールにてお申し付け下さい。

医療法人　純青会

せいざん病院

診療内容

★精神科　★心療内科　★内科

ご連絡はこちらまで TEL 0997-28-3331
〒891-3104 鹿児島県西之表市住吉3363-2
Email: info@seizan-hospital.jp
URL： https://seizan-hospital.jp

診療案内

			月	火	水	木	金	土
精神科・心療内科	午前	再診	○	○	×	○	○	○
		初診	×	×	×	×	×	×
	午後	再診	○	○	×	×	○	×
		初診	×	○	×	○	○	×
内科	午前		○	○	×	×	×	×
	午後		×	×	×	○	○	×

※土曜日（精神科）の午前中は月1回となります

「せいざん病院」で検索

関連施設

グループホーム一歩

〒891-3101 鹿児島県西之表市西之表9952-1
TEL 0997-28-3601 FAX 0997-28-3671
Email: ghippo@seizan-hospital.jp

就労継続支援B型事業所ほのぼの

〒891-3104 鹿児島県西之表市住吉4784
TEL 0997-23-8361 FAX 0997-23-8362
Email: honobono@seizan-hospital.jp

鹿児島県指定

せいざん病院 認知症疾患医療センター

専門医療相談電話:0997-28-3771

受付時間:月～金(祝・祭日・年末年始・盆を除く)
午前9:00～12:00／午後1:00～5:00

検査体制連携病院

・種子島医療センター　・鹿児島大学病院

認知症についてひとりで悩まず専門スタッフにお気軽にご相談下さい。